

# 福島の森と木の親子体験教室

## ーきのこ収穫：木材工作体験ー

福島の森林・林業再生に向けたシンポジウムが開催されます。

事前申込みのあった親子（200名募集）を対象に、放射線の基礎知識のほか、木工品の制作やきのこの収穫体験などプログラムが予定されております。

取材希望がある場合は、下記担当まで御連絡ください。

(1) 開催日時

令和元年12月1日（日）13時00分から15時40分まで

(2) 場 所

ビッグパレットふくしま 3階中会議室

(3) 実施主体

主催：林野庁 （後援：福島県、郡山市）

(4) 実施内容

別紙資料を参照願います

(5) そ の 他

会場入口に受付を設置します。

受付の開始時間は、12時20分です。

担当：農林水産部森林計画課

主幹 會田 充茂

024-521-7328 （内線3408）

遊ぼう! 学ぼう!

推奨年齢  
小学校中学年以上

各会場定員  
200名募集!  
※応募者多数の場合は抽選

# 福島の森と木の親子体験教室

福島会場

12/1(日)

13:00~15:40

12:15開場



1

学びの部



福島県復興シンボル  
キャラクター キビタン

東京会場

12/21(土)

13:00~16:00

12:15開場

## 福島の森のハカセになろう!

福島の森の“いま”と“安心・安全”を知りましょう!

先生

篠宮佳樹さん  
(国研)森林研究・  
整備機構 森林総合研究所)

先生

北 実さん  
(鳥取大学研究推進機構  
研究基盤センター)



福島 13:00~14:05

東京 13:00~14:25

先生

荒木眞岳さん  
(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所)

先生

北 実さん  
(鳥取大学研究推進機構研究基盤センター)

とりくみ報告 福島県、港区

興味のあるコーナーを  
自由を選んで楽しもう!

キビタンと  
遊ぼう!

アニメ上映

森のひみつ  
探検ミニラリー

2

遊びの部

木のおもちゃで  
遊ぶ木育スペース

福島県産品の  
販売  
(東京会場のみ)  
※来場者プレゼントの  
割引券が使用できます



福島 14:05~14:35

東京 14:25~14:55

## 木で作ろう

3

体験の部

## 収穫しよう

### クリスマスのオリジナルオーナメント

福島の森で採れた材料を使って、森林や木に  
親しみながら世界にひとつだけのオーナメント  
を作りましょう!

インストラクター

フォレストパークあだたら  
福島県もりの案内人



※写真はイメージです  
※遊びの部・体験の部のみの参加はできません

### 森のめぐみ ワークショップ

福島 14:35~15:40

東京 14:55~16:00

<両方を体験できます>

### しいたけ&なめこの不思議

きのこを実際に収穫して、育ち方や食につい  
て知りましょう。収穫したきのこはお持ち帰り  
できます!

インストラクター

鈴木清美さん  
(有)鈴木農園・  
(株)まどか菜園  
/福島県郡山市



インストラクター

渡邊俊史さん  
(有)M&Aふぁーむ・わたなべ  
/福島県田村郡三春町)



福島会場 ビッグバレットふくしま 中会議室(3階)

福島県郡山市南二丁目52番地 駐車場/無料駐車場827台  
アクセス/郡山駅からバス約15分 バス停「ビッグバレット」下車

参加者プレゼント フォレストパークあだたら無料温泉券

東京会場 品川シーズンテラスカンパレンス

タワー棟(3階)  
東京都港区港南1丁目2番70 アクセス/品川駅港南口 徒歩6分

参加者プレゼント 会場で使える!福島県食品等お買い物券

## 応募方法

インターネット、または郵送・FAXにてチラシ裏面の  
申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。  
[http://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail\\_1540.html](http://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1540.html)

福島会場 申込締切/11月15日(金)17時00分(必着) 抽選結果/11月19日(火)

東京会場 申込締切/12月6日(金)17時00分(必着) 抽選結果/12月10日(火)

\*抽選結果はメールでご連絡致します。

問い合わせ  
お申込み先

全国林業改良普及協会 シンポジウム事務局  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三合堂ビル

TEL 03-3584-6625 FAX 03-3583-8465

主催/林野庁 共催/東京都港区(東京会場) 後援/福島県、郡山市(福島会場)





# 申込書

参加会場	福島 ・ 東京				(参加される会場に○をつけてください)
ご住所	(市町村名まで)				
参加者情報 参加者全員の情報をご記入ください	ふりがな	(学生) 小・中・高・大 / 保護者	歳	男・女	
	氏名				
	ふりがな	(学生) 小・中・高・大 / 保護者	歳	男・女	
	氏名				
	ふりがな	(学生) 小・中・高・大 / 保護者	歳	男・女	
	氏名				
ふりがな	(学生) 小・中・高・大 / 保護者	歳	男・女		
氏名					
保護者職業					<input type="checkbox"/> 森林・林業に関係あり
電話番号					
代表者メールアドレス	(@ringyou.or.jpからのメールを受信可に設定してください)				



**篠宮 佳樹 先生**

(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所

東京農工大学農学部林学科で森林科学を学びました。森林における窒素の動きを明らかにする研究をして、「四万十川上流部における物質流出特性」という論文で博士号を取得しました。その後、作業路を作り間伐した時に溪流から出ていく養分を測る仕事をしました。東日本大震災後は、放射性物質が森林からどれくらい出ていくのが調べています。

**趣味・好きなこと**

旅行や鉄道が好きで、全ての都道府県に行ったことがあります。また自然が好きで、釣り、写真、テニス、山歩き、読書も好き。今は自宅の小さな庭で枝豆を育てるのにはまっています。



**荒木 眞岳 先生**

(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所

京大農学部で森林生態学を学びました。主に、樹木の成長や樹冠構造、呼吸特性など物質生産機構に関する研究をして、「ヒノキ人工林における地上部呼吸の地球温暖化に対する応答評価」という論文で博士号を取得しました。また、人工林を対象に間伐や再造林に関する調査に従事し、林業の現場を見て回りました。最近は、気候変動がスギ人工林に与える影響や放射能汚染について調べています。

**趣味・好きなこと**

サッカーと釣り(フライフィッシング)が趣味で、仕事で山に行ってもついつい溪流に目が行ってしまいます。



**北 実 先生**

(鳥取大学研究推進機構研究基盤センター)

学生時代は奈良先端科学技術大学院大学で微生物の勉強をしていました。現在は鳥取大学で放射線取扱主任者として放射線、放射性物質の安全管理に携わっています。震災後はきのこ原木の除染方法の調査などに参加してきました。放射線に関する講演等も行っており、福島県内ではこれまでに40校以上の小中学校でお話しさせていただきました。これからもたくさんのお話しに行きます。

**趣味・好きなこと**

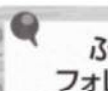
写真。星を眺めるのが好きで、星の写真を撮るためにカメラを始めましたが、最近は子供の写真を撮っていることが多くなりました。



**福島県もりの案内人**

自然観察会や野外活動、森林づくりなどを通して、一緒に学びながら森林の役割や大切さを広く県民に伝えていくボランティアによる指導者で、福島県が認定を行っています。もりの案内人の認定を受けた方は、県内各地で指導者として活躍しています。

**講師プロフィール**



**ふくしま県民の森  
フォレストパークあだたら**

(福島県安達郡大玉村)

「もっと森林と仲良くなりたい。」「もっと森林のことが知りたい。」フォレストパークあだたらは、そんな思いから生まれました。雄大な自然、森林の真ん中に身を置いて、森林に遊び・学び・働き・守り・暮らす…。ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」は、「森林との共生＝フォレスト・エコ・ライフ」を推進するために整備された福島県の施設です。(管理運営:公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団)



**鈴木 清美 さん**

(有)鈴木農園(株)まどか翠園 / 福島県郡山市

創業以来40年にわたってキノコ作りに取り組んでいます。近年では栽培後の廃培地を利用した循環型農業で枝豆や人参、ワイン用のブドウなどを栽培しており、一部はジュースなどにも加工しています。また最近では他産業と連携して畑で一日限りのレストランをしたり、畑を使った様々な活動も行っています。

**好きなきのこ料理** ジャンボなめこの天ぷら

**趣味・好きなこと** 子供の成長を見ること、ラテアート、旅行、美味しいものを食べること



**渡邊 俊史 さん**

(有)MSAふあーむわたなべ / 福島県田村郡三春町

昭和55年からしいたけ栽培を行っており、自身は平成23年から携わっています。生産量は、平成30年度実績で72t、震災前と同程度に回復。販路は、5割が農協へ出荷、5割が自社取引とし、加工品は乾燥椎茸のみで100%直売。地域での信頼獲得を第一に、生産体制の整備・強化を推進しており、JGAPも取得しました。\*JGAP…農林水産省推奨の農業生産工程管理手法の一つで、食の安全や環境保全に取り組む農場に付与される認証制度

**きのこの好きなこと**

調理法ひとつでまったく違う顔を見せてくれる百面相  
**趣味・好きなこと** 樺坂46、乗り鉄